

# 拘束報告書

年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ 印

下記の通り報告します。

日 時	平成30年 2月 2日 15時 30分頃
状 態	学校で嫌なことがあり、気持ちが不安定な状態で来所。 宿題がわからないことがあり、自分の頭を叩いたり、足をかじるような自傷行為がみられた。
拘 束 時 間	15分ほど
心 身 の 状 況	自傷行為の最中は、声かけを行っても反応がない。 ぬいぐるみ、絵本、動画などを活用しても反応がない。 癇癢やパニックの一種だと思われる。
緊急やむを得ない理由	自傷行為を続けると、大きな怪我につながると予想したため
今後の対応	パニック状態にならないようにすることが大切。 声かけやヘルプカードを活用しながら本人の気持ちを汲み取るようにする。 気持ちが不安定で難しい場合は、宿題をさせない。
備 考	保護者に記入してもらった「パニック・自傷行為の対策」をもとに対応した。 今回の件を保護者に伝えた。理解してもらった。次回もあれば同じ対応で良いとのこと。